

## 県研究指定校 唐津市立肥前中学校 授業公開(5月31日)

令和4年5月31日に唐津市立肥前中学校で県の研究指定「一人一台端末を活用した授業改善」の授業公開研究会が開催されました。肥前中は本研究指定2年目。今回は5クラスで研究授業が開かれ、たいへん参考になる実践が紹介されました。

今回は肥前中学校の実践を紹介します。

### 【研究主題】

## 生徒一人一人の「学ぶ力」を育成する指導法の工夫 ～一人一台端末の活用を通して～

生涯にわたって能動的に学び続ける力を

「学ぶ意欲（学びに向かう力）」

「学んだ力（基礎的・基本的な知識及び技能）」

「活かす力（思考力・判断力・表現力）」

の3つと位置づけ、これらをはぐくむためには、生徒一人一人が生き生きと活動する場面を設定し、与えられた知識をインプットするだけでなくアウトプットすることが必要と考え、研究が進められています。

### 「世界一周ツアーのプレゼンをしよう」

1年生 社会 古賀 智久 先生



↑ アンケート機能で回答

← プレゼンの場面

世界の国々の位置や特色について振り返り、それを端末を使ってプレゼンするという授業です。

発表に対する意見をアンケート機能で送るという取り組みが効果的でした。

先生が、生徒の良い意見を確認し、すぐに紹介したことで、発表された生徒は承認された喜びを感じていました。

### 「3段攻撃のコツを見つけよう」

2年生 保健体育 牟田 崇晃 先生



↑ 自分たちの動きの確認

← 全体への説明

参考動画とチームの動画を比較することから、3段攻撃のコツを見つけるという実践でした。

動画はゆっくり動かしたり、一時停止したりすることができるので、比較が容易にでき、よりの確にコツをつかむことができます。

詳細はICT活用教育「プロジェクトE」サイトをご覧ください  
<https://www.pref.saga.lg.jp/kyouiku/list01913.html>



### 「俳句を推敲し合おう」

3年生 国語 山口 美香 先生



↑心に響く俳句の集計

←アドバイスの分析

友達の俳句を読み、Formsを使って評価し合うというものでした。友達からの評価を参考にして自分で推敲し、より良い俳句に仕上げっていきます。

Formsを使うことで、自分の机にいながら、クラスみんなにたくさんのアドバイスを送ることができていました。

※ Formsとはアンケート作成ツールのこと

### 「修学旅行のプランを紹介しよう」

3年生 英語 波多江 悦子 先生



↑英語でグループへ発表

←クラスへの発表

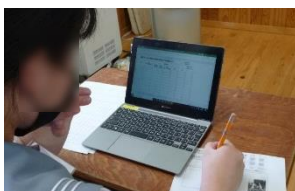
授業のつかむ段階で行われたリスニングクイズでは、英語での問いにFormsを使って回答しています。

アンケート機能を活用することで、小テストとして記録に残すこともでき、瞬時にクラスの回答状況を把握することもできます。

プレゼンの作成・発表場面では、スライド作りにも慣れており、端末を日常的に活用していることがよくわかりました。

### 「3組の野菜を販売しよう」

生活単元学習 松尾 陽介 先生



↑表計算ソフトへの入力

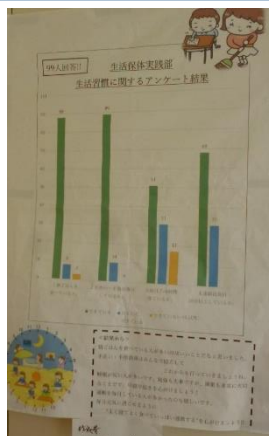
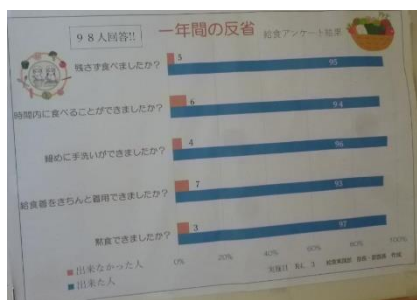
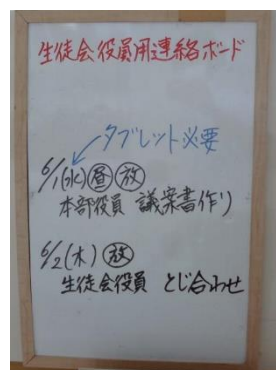
←収穫量の測定

販売に向けてジャガイモと玉ねぎの販売価格を決める授業でした。

日々の記録や販売への見通しを持たせるために、表計算ソフトを使って整理することで簡単に計算できます。表計算の良いところを効果的に活用されていました。

生徒の表情からも能動的に活動できていたことがわかりました。

### 校内の掲示



生徒が普段から端末を活用している様子がわかる校内の掲示がたくさんありました。

委員会活動で当たり前のように1人1台端末を活用し、集計したりグラフを作成したりして活動に役立てています。

肥前中学校の学校HPには1人1台端末を活用した授業改善の研究資料や実践事例がたくさん紹介されています。ぜひご覧ください。